

# えんちょう先生の わくわくだより

NO. 25 最終号 3・25

卒園式の証書授与の練習中、ふと立ち止まったH君「園長先生、何で泣いとるの～」の一言に年長さん全員の目が釘づけ。「園長先生も淋しくなって涙が出るんだて～」と返した事です、卒園式が近づくとつれ、年長さんのりっぱな姿に目がウルウルの先生達です。小さかった頃のやんちゃな所や、すねて怒って、又キラキラの笑顔で動き回るみんなが思い出されます。

春が来たかと思えば又冬に逆戻り、何だかはきつけない日々が続きますね。コロナウイルスの感染症もヨーロッパやアメリカでは大変な事になっていますが、日本では、これで治まっていくのか？まだ今が潜伏期間なのか？少し重苦しい空気に漂っている初春となっていますね。

そんな中ですが岩村こども園のこども達は元気いっぱい！少々の冷たい風にも負けずにラジオ体操やリズム、そして一年間休まずに続けているスキップも張り切って園庭をくるくと回っています。

お陰で、今年は今の所、例年の様にノロウイルスやインフルエンザも広がらず、ほっとしています。

さて、今年度も残り少なくなって来ました。年長さんの卒園式も、例年とは違って、簡略化、時間の短縮と言う方法を取らざるを得ない状況ですが、年長組のすみれ、ひまわり組のこども達は、とても落ち着いて式の練習が出来、一日1回の練習でOK！後は、残り少ない園での時間をどんどん遊んでねと言っている所です。在園児も式には出ないので、平常保育が続き、よって職員も変わり合いながら、少ない職員での練習となって、今まで経験した事のない手順に工夫を重ねながらといった所です。来賓も在園児もいない初めての卒園式となりますが、保護者の方のご協力で、当日は大勢の職員が式に参加させて頂けありがたく思います。いつもとは違いますが、年長さんの保護者の方と共に心を込めて年長さんを送り出したいと思っています。卒園式当日、門に飾る桜も満開となり、当日を迎えるばかりとなっていますよ。在園児の子も一年間良く頑張りましたね。入園当初、座るのがやっとだった未満児の小さいこども達が小走りして笑いながら友達のまねをして走り回る姿、「あ～ん あ～ん」と良く泣いてなかなか保育室に行けなかった年少組さん、所狭しと動き回って、先生達を振り回した年中さん、この一年、色々な経験をしながら、大きくなりました。来年度は、新しく入園してくる子の先輩として、又張り切って岩村こども園を引っばって行ってくれるでしょう。

保護者会四役さんや支部長さん、副支部長さん、クラス委員の皆様には一年間大変お世話になりました。支部長さんには令和2年度の四役として又お世話になりますが宜しくお願い致します。新支部長さんや副支部長さんも決まりましたので、宜しくお願い致します。学年役員さんは4月になってから決めて頂きます。みなさん、一年間後協力ありがとうございました。園長のわくわくだよりも最終号となりましたが、一年間読んで頂きありがとうございました。又来年度もこども達のわくわくした生活をお知らせ出来ればと思っています。保護者の皆さんもお疲れ様でした。

## おねがい

来年度4月に年中、年長組の保育参観と懇談会を予定していましたが、感染症がどうなるのかわかりませんので、一旦中止とさせていただきます。お願い致します。

★廊下の桜の花も満開で、年長さんの卒園を応援しているよ。

## 卒園式には出られないけど

## お兄さん、お姉さんお世話になりました



3/25 (水)

体操の後、みんなテラスに集まって在園児が卒園式に出て送るはずだった言葉や「1年生おめでとう」の歌を歌いました。年長さんは、日々練習して上手になったお別れの言葉や「みんなみんなありがとう」の歌を堂々と歌ってくれました。年中さんや年少さんから、「いつもサッカーしてくれてありがとう」「お部屋の中で、遊んでくれてありがとう」「さらこな作ってくれてありがとう」「がんばって！」などの言葉が出、年長さんからは、「学校にいても忘れないよ」とやさしい言葉で返す子もいました。ぽかぽかと暖かい日差しの中で、卒園していく年長さんとのお別れ会が出来ました。

### ♣おわかれのことば



### ♥ポエム

春になりました

お庭でこいぬが

しっぽでね

くるくる春をまわしてる

おやねですずめが

お口でね

ちよんちよん春をついついてる

お山でうさぎが

お耳にね

びこびこ春をのせている

川でどじょうが

あぶくでね

ぶくぶく春をこしらせた

サトウハチロー

